

工事の げんば 現場より

UNESCO 登録記念
Special Vol.2

でんとうけんちくこうしょう わざ
「伝統建築工匠の技」が、
むけい ぶんか いさん
ユネスコ無形文化遺産に
とうろく
登録されます！



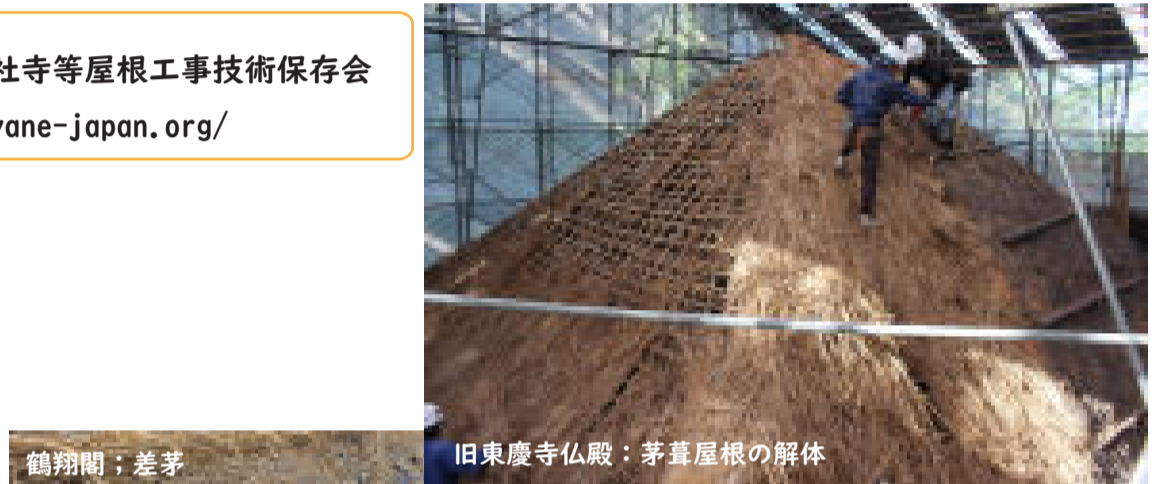
にほん せかい ほこ でんとうけんちくぶつ まも つた ぎじゆつ でんとうけんちくこうしょう わざ もくぞうけんぞうぶつ う
日本が世界に誇る伝統建築物、それを守り伝える技術である「伝統建築工匠の技：木造建造物を受
つ でんとうぎじゆつ むけい ぶんか いさん とうろく め ぎ
け継ぐための伝統技術」は、ユネスコ無形文化遺産への登録を目指しています。そして2020年11月、
ひょうか きかん きさい てきとう かんこく じゆんどう せいしき とう
評価機関より『「記載」することが適当」との勧告がなされました。順当にいけば12月には正式に登
ろく みとお きかい あらた しょくにん わざ ちゅうもく
録になる見通しです。この機会に、改めて職人さんのスゴ技に注目してみてください♪

かやぶき 茅葺

More info

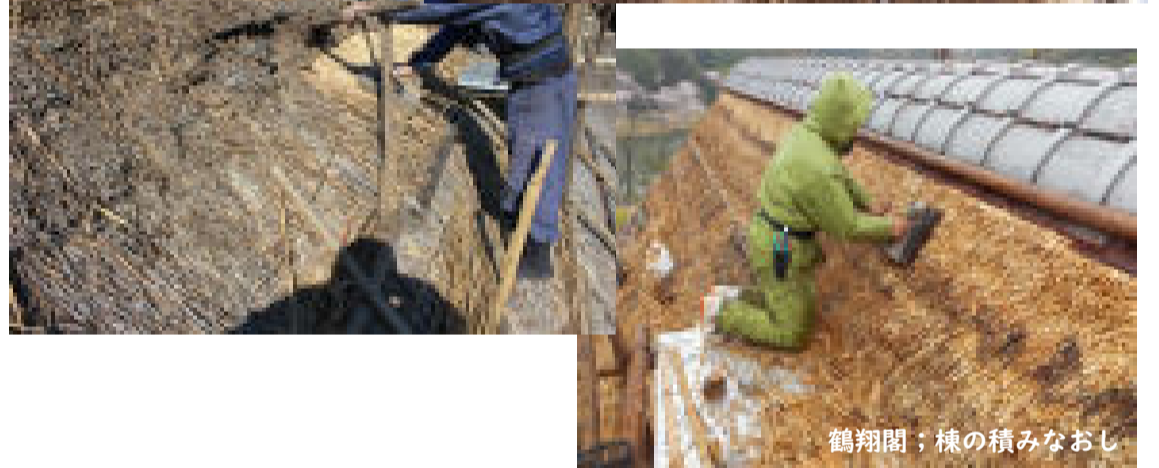
公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会
<http://www.shajiyane-japan.org/>

かやぶき や ね き たけ かごじょう く
茅葺屋根とは、木や竹などで籠状に組み
あ ほねぐ うえ くさ かや
上げた骨組みの上に、ススキなどの草(=茅)
たば つ かさ しば と つく や ね
の束を積み重ね縛り止めて造った屋根です。
ひとくち かやぶき つか ざいりょう どうぐ
一口に「茅葺」といっても、使う材料・道具、
く かた むす かた ちいき りゅうは せんさ
組み方、結び方など地域や流派により千差
ばんべつ きゅうらい しゅほう とうしゅう げん
万別。旧来の手法を踏襲していくことが原
そく ぶんかざい けんぞうぶつ かやぶき や ね かいたいちよう
則の文化財建造物の茅葺屋根では、解体調
さ もと や ね しょう ちようさ きろく
査で元の屋根の仕様をきちんと調査・記録
していきことがとても大切です。



鶴翔閣；差茅

旧東慶寺仏殿：茅葺屋根の解体



鶴翔閣；棟の積みなおし

けんぞうぶつそうしよく 建造物装飾

More info

一般社団法人 社寺建造物美術保存協会
<https://shabikyo.com/>

けんぞうぶつ いろど かなぐ さいしきなど そうしよく けんぞう
建造物を彩る金具や彩色等の装飾は、建造
ぶつ よそお いしようせい ぶざいひようめん
物を装うという意匠性だけでなく、部材表面
ふうか よくせい きのう せい にな
の風化抑制などの機能性も担っています。
そうしよく いっばんけんちく じゅうよう
こういった装飾は一般建築における需要が
すく けいぞくてき こうかてき ぎじゆつでんしろう
少ないため、継続的かつ効果的な技術伝承が
こんなん じょうきよう
困難な状況となっています。



旧東慶寺仏殿：天井金具の取外し作業



旧東慶寺仏殿：取り外した金具の調査

建造物修理	建造物木工	檜皮葺 こけら葺	茅葺	建造物装飾	建造物彩色	建造物漆塗
屋根瓦葺 (本瓦葺)	左官 (日本壁)	建具製作	畳製作	装潢修理技術	日本産漆生産 ・精製	縁付金箔製造